

青少協たより

発行
平成27年2月
保々地区青少年育成推進協議会

平素は保々地区青少年育成推進協議会（青少協）の活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。おかげさまで平成26年度の事業も無事終えることができました。

本年度も、昨年に続き「シーバルク」という事業を行いました。これは、青少年や子供たちに地域の行事に参加してもらえるようにと企画したものです。そしてこれが、地域の絆を深める機会となり、将来の地域づくりにつながることを願っています。

この「青少協たより」では、その「シーバルク」を含めた今年度の青少協の活動を紹介させていただきます。地域の皆様方からも何かお気づきの点があれば、ぜひ、各地区の青少協地区補導員を通してご教示いただけます、お願い申し上げます。

保々地区青少年育成推進協議会会長 三曾田 明

【青少協の活動】

「保々の自然大好き標語」入選作品発表!!

子供たちに、保々の自然に親しみ、ふれあい、大切にしたいという気持ちを抱いてもらおうと、昨年10月に小中学生を対象に「保々の自然大好き標語」を募集しました。

ここに、その結果を発表いたします。なお、優秀作品は、青少協が行う広報活動に使用させていただきます。

★最優秀作品

「春夏秋冬 どれもきれいだ 保々の自然」 平田 唯菜(小6)

☆優秀作品

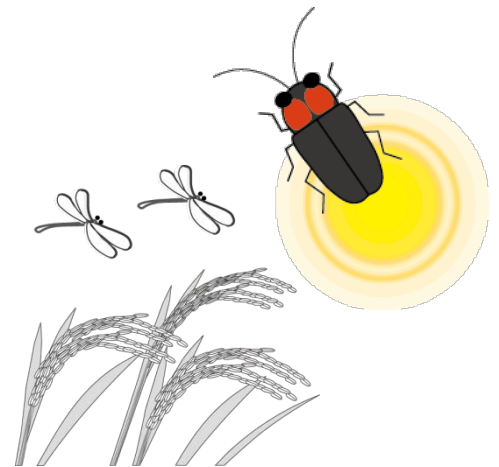
「保々の川 ホタルでできた イルミネーション」 宮田 侑佳(中3)

「落ち着くね 自然豊かな 保々の町」 竹口 莉子(中2)

「保々の町 蛍が灯す 未来への光」 藤井 彩葉(中1)

「保々の町 自然と笑顔 あふれてる」 石垣 結唯(小6)

「色とりどりの 自然がいっぱい 保々の町」 市川 拓実(小5)



小学校地区懇談会 (6月26日～7月1日)

保々小学校PTAが主催している地区懇談会に青少協の委員(地区補導員)が参加しました。地区のみなさんに青少協委員の顔を知ってもらうことができ、みなさんと一緒に子どものことを考える良い機会とさせていただきました。



補導員研修会 (7月4日)

青少年の非行の現状と補導活動について

講師 青少年育成指導室 中川 純

市内の少年非行の現状について話していただき、補導活動についてはその意義や、「自然体で声をかける」、「対等の立場で声をかける」といった実際の補導で役立つアドバイスをさせていただきました。

夏休み夜間パトロール (7月～8月)

7月25日～8月29日の13日、駐在さんを含む述べ93人で保々地区の夜間パトロールを行いました。今回のパトロールでは問題は報告されませんでした。参加して頂いた皆様に感謝いたします。

夏休み ラジオ体操のご褒美に啓発物配布 (8月)

「保々の自然大好き標語」で入選した作品を印刷したシールを貼った駄菓子、子ども会やPTAの地区委員にお願いして配っていただきました。これは、子供たちの心身の健康を増進するための活動の一環として、また募集した標語の有効活用を目的としています。

夜間パトロール (9月～11月)

本年度は試験的に年末年始のパトロールに代わって、青少協のパトロール部で9月～11月まで月一回パトロールを行いました。夏のパトロールと同じ21:00～22:00の時間帯で実施しましたが、特に異常なく無事終了しました。

今後は春休みにパトロールを行う予定です。



教育講演会 (10月17日)

「こどもたちの現状」

～こどもの心ともう一度つながり合うための3ステップ～

講師 岸田敦子 氏

命の大切さをご自身の実体験に基づいて話していただき、また後半のグループワークでは、子どもと心を開いて向きあうことの大切さを体験により実感することができました。そして、「あなたの命をどう使いますか？」など、とても印象に残る話をしていただきました。これらのことが、参加したそれぞれの人の心に残って今後活かしてもらえれば幸いです。

文化祭 (11月3日)

◀ 駄菓子販売 ▶

今年も駄菓子は好評で、準備が整わないうちから可愛い子どもたち達がやって来て、大忙しでした。特に当たり付きの菓子が“当たり”が出る度に、みんなニコニコ顔になり、とてもやり甲斐のあるイベントになっています。

◀ シーバルク ▶

昨年、子どもたちに大好評だったシーバルク(空気の彫刻)を、今年度も設営しました。当日は小雨と強風のため規模を前年の3分の1と縮小しての開催となりましたが、大勢の子どもたちに楽しんでいただきました。

これからも青少協ではシーバルクの設営を続けて行きたいと考えております。

また、今回も多数の中学生のボランティアにご協力していただきました。この場を借りてお礼申し上げます、「ありがとうございました」。

